



梅雨です！雨の日に楽しい傘を持っていると気分が違いますね。

Popoki's Hot News!



灘チャレンジ2013の動画をアップ！

今年も阪神・淡路大震災をきっかけにできた神戸大生 & 灘区民がつくるお祭り、灘チャレンジに参加しました。ミニステージの動画をアップしましたので、ぜひご覧ください。
<http://popoki.cruisejapan.com/videos.html>



「一言の平和」コーナー

ポーポキのお友だちのてつりにゃんから届いた平和：

「時計をおとしました。」

その時計は警察に届けられました。拾った人はお礼はやめてくれといたらしく名前もわかりません。お礼出来ない悔しさと共に少しの平和を感じました。」

あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか？ぜひお聞かせください。ポーポキ

のメール [ronniandpopoki \(at\) gmail.com](mailto:ronniandpopoki(at)gmail.com) !



折り鶴を折ってみませんか？

2008年7月28日、突然の豪雨のため、子どもを含めて4人が神戸市都賀川公園で亡くなりました。ぜひ、下記のリンクをご覧ください。

<http://www.youtube.com/watch?v=bjkDbKvmorA>

犠牲者を偲び、水難事故を風化しないため、そして子どもたちの命を守るための追悼式は今年も開催されます。詳しくは、本号の13頁へ！

いつもご協力、ありがとうございます！

「ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅」(エピック 2012)はお陰様で好評です。ぜひ広めていただきたいです！

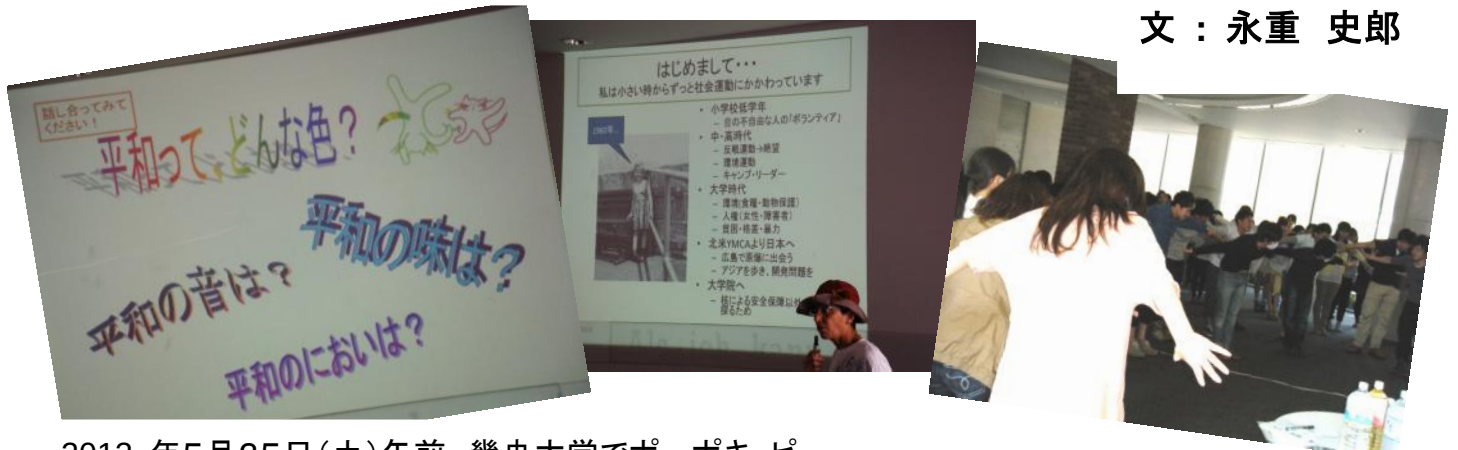
*神戸 YMCA でも販売していますよ！

本については、<http://popoki.cruisejapan.com/monogatari.html> をご参照ください。



Kio University workshop "Peace and Health"

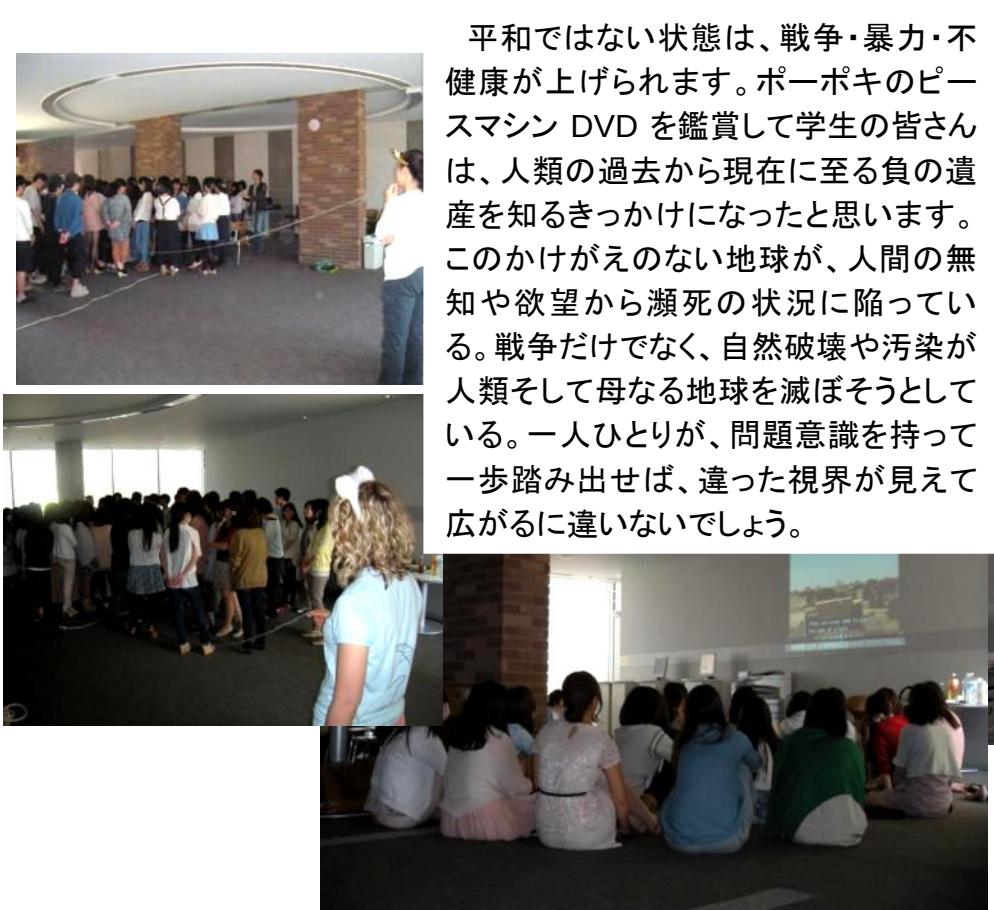
文：永重 史郎



2013 年5月25日(土)午前、畿央大学でポーポキ・ピース・プロジェクトのワークショップを行いました。参加者は、准教授堀内美由紀先生と看護医療学科4回生の男女80人、そして、神戸大学教授ろにゃんと5人のポーポキフレンズ、サトにゃん、モリにゃん、アリにゃん、テイラーにゃん、シロにゃん。



初めに、サトにゃんの指導でポガを全員でエクササイズ。そして、ろにゃんの自己紹介のあと、ポーポキ劇場・ピース・ブック1、2から平和と友情をテーマに5人のフレンズが読み聞かせをしました。ピース・ブックって何？というような雰囲気でしたが、学生のみなさんは興味を持ってくれたようです。(後のお絵描きコーナーで確信しました)。続いて、ロープを使ってのyes or no。驚いたのは、皆さんの考え方・行動の傾向が似ていて、まさしく二者択一が興味深かったです。質問の平和と健康は彼らにとって身近な話題ではなかったかもしれない。ポガのコーナーでも感じられましたが、日常生活の中でこのテーマに疑問をもつような状況ではないのでしょうか。



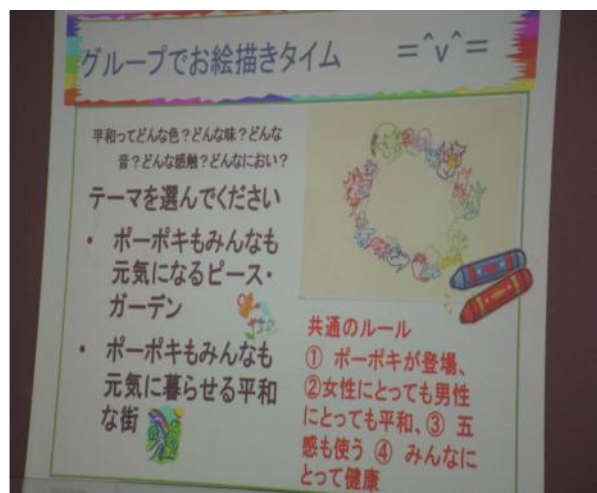
平和ではない状態は、戦争・暴力・不健康が上げられます。ポーポキのピースマシン DVD を鑑賞して学生の皆さんは、人類の過去から現在に至る負の遺産を知るきっかけになったと思います。このかけがえのない地球が、人間の無知や欲望から瀕死の状況に陥っている。戦争だけでなく、自然破壊や汚染が人類そして母なる地球を滅ぼそうとしている。一人ひとりが、問題意識を持って一歩踏み出せば、違った視界が見えて広がるに違いありません。



さあ、楽しいお絵描きタイムがやってきました。テーマは、“みんなが元気になるピース・ガーデン”か“みんなが元気に暮らせる街”。8グループに分かれて、五感(視覚、聴覚、臭覚、味覚、触覚)を使って、気持ちを絵で表現しようとみなさん元気に取り組んでいました。

テーマ選定で迷われていましたが、結果的には両方の課題を取り込んだ作品になっていたようです。描かれた絵に共通しているのは、* 太陽に憧れている * 仲良くしたい * 明るい気持ちになりたい * 自分自身がその真中にいたいなどの願望が表れている。皆さんは、「今幸せ？」という問いかけ、或いは「幸せになりたい」という気持ちが絵に込められているのかもしれない。先に触れたように、皆さんはワークショップに真剣に取り組んだ証として、ポーポキの気持ちを理解しているのが絵に表れていて素晴らしかったです。

最後に、ポーポキフレンズと堀内先生一緒に振り返りをしました。皆さんからは毎年新しい発見をするのが楽しいし、新鮮な気持ちにさせてくれるワークショップという意見が多かったです。また来年も学生の皆さんに会えるのを楽しみにしています。有難うございました。



灘チャレンジ 2013

有パンにゃん
森にゃん
テツリにゃん

6月2日、幸い天気にも恵まれ、今年もポーポキとそのお友達は都賀川公園で開かれたお祭り、灘チャレンジに参加してきました。

ポーポキ：今日もいい天気じゃ〜。よし、今年もテントでグッズをたくさん売るぞー！ あっ、あとお絵描きグッズも忘れずに…それと、今年はこれも持っていくにゃん。

ポーポキは友達森にゃん、テツリにゃんたちと一緒に今年もスペースを借りて、テントでポーポキのお店を開きました。グッズと一緒に持っていったチョーク、それと新アイテム、シャボン玉は特に子どもに大人気。テントの隣には小さな遊び場ができていました。



1995年に起こった阪神淡路大震災の復興際として神戸大学の学生と地域の人々によって始められた灘チャレンジも今年で19回目。今年の灘チャの基本方針は「多様な人が生きていける灘のまちづくりにチャレンジ」で、そこにはまちの中に大人・子ども・学生・高齢者・外国人・障害者といったいろいろな人がいることを、お祭りという人がたくさん集まる場で実感してほしいという灘チャ実行委員会の願いが込められていました。それを知ったポーポキも暇を見て、テントから飛び出し、お祭りの開場を散策したのでした…

ポーポキ：うわぁー、今年もたくさんのフリーマーケットのテントが並んでいるにゃん…。何か良いおもちゃとか本はないかにゃ〜。それに、食べ物もたくさん売っているにゃん。焼きそば、からあげ…あっ、サターアンダーギーは去年もあったにゃん！

結局、たくさんの食べ物を手に、上機嫌でポーポキは自分たちのテントに帰ってきました。

森にゃん：うわぁ、ポーポキ！たくさん買ってきただね。

テントでお店番していた森にゃんは言いました。



テツリにゃん：ちょっと待てよ！

ポーポキ：にゃ、にゃに??

ポーポキ：にゃにゃにゃにゃにゃにゃ～ん♪

森にゃん：ところポーポキ、区民ホールは見てきたの？

ポーポキ：にゃん??

森にゃん：区民ホールでは、ポーポキ友情物語の布が壁にきれいに掛けられて、とっても素敵だよ。すぐ隣で、他の人たちがお手玉作りをしていたりして、友情物語の布も見してくれる人がたくさんいたよ。

ポーポキ：へえ～、知らなかったにゃん！よし！さっそく行って…

灘区民ホールに向かおうとするポーポキをテツリにゃんは呼び止めました。

テツリにゃん：もうすぐ小ステージで劇をする予定やろ！区民ホールに行くのはそれ終わってからにしない！

ポーポキ：ああ～忘れてたにゃん！ところで、今年はどんな劇をするにゃん？

テツリにゃん：今年はねこ、いぬ、うさぎのグループが登場する話やな。最初はみんなお互いのことを良く知らなくて、それぞれが困っていても知らんぷりするんだけど、最終的には一緒に助け合いながら暮らすねん！この劇は今年の灘チャの指針にそって、多様性のすばらしさから平和を考えてもらおうという趣旨でつくったもので、劇を見ている幼い子どもたちにも参加し、考えてもらうつもりやねん。

ポーポキ：それはおもしろそうにゃん！よし、テツリにゃん、早く練習するにゃん！

テツリにゃん：（ボソ）こいつ調子いいんだから…

そうして、ポーポキたちはしばらく練習をしたのち、無事ステージでの劇もやりとげたのでした…。



ポーポキ：いにゃ～、上手くいってよかったにゃん！

テツリにゃん：うん！子どもたちがみんな元気に参加してくれてよかった！それにさっき終わったと、意見言ってくれた子たちに「自分たちでも劇みたいにできそう？」って聞いたら、強気で「うん！」って答えてくれてん！嬉しかったわ～。

ポーポキ：そうにゃのか！うわあ～、なんかぜひ来年もまたやりたいにゃん！

その後もポーポキも展示やお店も楽しみました。でも、楽しい時間はあっという間に過ぎてしまい、今年の灘チャも終わりを迎える時間になりました。

ポーポキ：今年も楽しかったにゃん！

森にゃん：今年も、みんなが楽しそうでとってもよかったなあ。シャボン玉もよかったね！
去年ポーポキのお友達になってくれた
女のことが遊びにきてくれたのは嬉しかったなあ。

テツリにゃん：俺もそれは嬉しかったよ。
あと、またタイキにゃんも家族で来てくれたし。ホント続けることは大事だな、って思ったよ。なんか年々友達が増えて
いる気がする。

ポーポキ：そうだね。じゃあ、とりあえずまた来年も来ようにゃん！



こうして、2013 年の灘チャも無事幕を下ろしたのですた…
めでたしめでたし。

* ポーポキ in こどもの里 2013 *

スザンカにゃん & ゆうすけにゃん

スザンカにゃん 「ポーポキ、ポーポキ〜い〜!! ここだよお〜」

ポーポキ 「あ！スザンカにゃん！ここにいたんだね。」

「は〜い。ポーポキは元気でした？」 「はい。元気だったよ〜スザンカにゃんは？」

「元気でした。ありがとう〜あ！ポーポキ、今日はどこへ出かけるの？」

「今日は、こどもの里という素晴らしい場所で子ども達といっぱい遊んだり、お勉強したいするよ」

「それは、楽しみだね！あ〜皆も来ました〜」

みんなというのは、リーダーのゆうすけにゃん、ろにゃん、テイラーにゃん、テツにゃん、アーリスにゃん、イザックにゃん、そして、かすみにゃんです。

ゆうすけにゃん 「では、皆が揃いましたので〜Let's go!」

「は〜あ〜あ〜あ〜あ〜あ〜あ〜あ〜い!!」

このように今年のポーポキとのこどもの里への訪問イベントがスタートしました〜

「ゆうすけにゃん、場所を覚えていますか？」

「はい。こどもの里は新今宮の駅から…南へ 3 フロックほど歩いて行って、西へ曲がって阪堺電軌阪堺線の高架下を潜ればもう少し、西成警察署の向かいにあります。」

「はい。着きました〜では、さっそくお邪魔しましょう〜」

「失礼します～失礼しま～す。こんにちは～こんにちは～ハロ～hello...久しぶりですね！みんな～元気だった？」

1年ぶりにまたこどもの里の友達に会うことができで～嬉しかったですね。そして、少し仲良くなったところで、本日のプログラムへ～

「では、はじめましょう～」 「みんな、こんにちは！僕の名前はゆうすけにゃん!!でも、今日はポーポキと一緒にいるから、ポーすけて呼んでね～」 このように



ポーポキらしい自己紹介をしていきました～

そして、お互いに知り合ったところで、少し身体を動かしましょう～＊ポガタイムです＊今回の担当者は子ども達のリクエストで...てつにゃんで～す。

そして、身体が温まったところで、ポーポキの＊お勉強タイム＊

「みんな、勉強が好き？」 「は～い...いや～！」 「意見いろいろですね。でも、ポーポキのお勉強は普通の勉強ではないよ。ゆうすけにゃん」 「そうですよ。今日は、みんな

で紙芝居を読んで、一緒に体を使った勉強をするよ～!!!」

今回は2つのグループに分かれて、ポーポキ・ピースブック1の5ページ目「平和も角度によって違うかも」とピースブック2の6ページ目「友情にもいろいろな形があるかも」の2ページを読んで、それぞれみんなと一緒に考えました。

ピースブック1では、子ども達には自分の思う平和の色を教えてくださいました。みんないろんな平和の色を教えてくださいました。平和を色に例えるだけでも、いろんな平和の見え方がありますね。みなさんの平和の色は何色ですか？

ピースブック2では、子ども達と一緒に友情の形を表現しました。みんないろんな形を考えてくれました。「握手をする」とか、「肩を組む」などなど...中でも印象的だったのは、「お互いの手と手を合わせてハートを作る」でした!!!みなさんにはどんな友情の形がありますか？

あらあら、もうこんな時間！楽しい時間が過ぎるのはあ～という間ですね～では、本日のメインメニュー

「今から、ポーポキといっしょに皆で夢の街を作りましょう。3つのグループに別れてみんなで一緒に住みたい場所を絵にしましょう。そこにはポーポキとみんなが絶対にいること。では、絵を描きましょう。」

子ども達の中には「絵を描くよりも、体を動かしたい」という子どももいました。しかし、絵を描いてみると、とたんにみんな絵を描くことに集中していきました。ついに完成!! どんなものができたかな...? 3グループとも素晴らしい作品が出来上がりました。1つ目のグループでは、大きな公園が真ん中にあるみんなでそこで遊んだり、話したりするそうです。2つ目のグループでは、2つの国があってけんかになりそうなときは、ジャンケンで決めるそうです。最後のグループは、「Peaceのまち」といういつも山に虹がかかっている、そこに行けば、思わずうれしくなってしまうようなところでした。この世界にも、地球上の全員で集まれるような場所があって、争うようなことがあってもジャンケンのようなもので解決ができて、いつも虹がかかっている場所があれば平和になるかもしれませんね。

「とてもいい作品が出来上がりました～ね、ポーポキ」「そうです。皆でアイデアをシェアすると一人で考えていたことだけではなく、みんなの考えが合わさって新しいアイデアが浮かんでいきます。森もそうじゃないかな...いろんな木があるからきれいに見える。お互いを尊重しているから、一本一本きれいで立派です。だから、森全体がきれいなんじゃないかな。」

では最後に...

「みんなで歌を歌いたと思います。”幸せなら手を叩こう”を歌いましょう!!みんな知ってるかな～?」

ありがとうございました～ありがとうございました。みんな、元気で*また、会いましょうね!!



今回、ポーポキの友だちはどう感じたのかな～

かずみにゃん:「里のこどもたちは、感情をいっぱい表現してくれた!」

イザックにゃん:「子供達と遊ぶのは楽しかったよ!自分の日本語能力に自信がなかったけど子供達が私が日本語が話せるかどうかにあんまり構わなかったみたい。面白くて楽しかった!」

ゆうすけにゃん:「子ども達はすごく元気いっぱい!!!楽しい時間を過ごすことができたし、またすぐに会いたいな～ありがとう、みんな!!次は何して遊ぼうか!」

ハリスにゃん:「こどもの里のみんな、本当にありがとう!いつもこんな元気で生き続けてくださいね。また会おう!ポーポキのみんなもよく頑張ったので、お疲れ!雰囲気もよかったし、みんなの気持ちも賑やかだったし...最高の思い出になったよね。」

スザンカにゃん:「今回は、こどもの里のお友達と...喜び、チャレンジ、迷い、学び、幸せ、努力、繋がり、コミュニケーション、愛、調和、感謝...たくさんの宝物を共有することができました☆」

てつにゃん:「みんなが家族と同じような感覚で里と館長の荘保さんの事がとても好きであるという事を感じさせられた事です。」

ろにゃん:「みんなと考えたり遊んだりできて、うれしかったです。本当にありがとうございました!」



ボランティア・バスとポーポキ

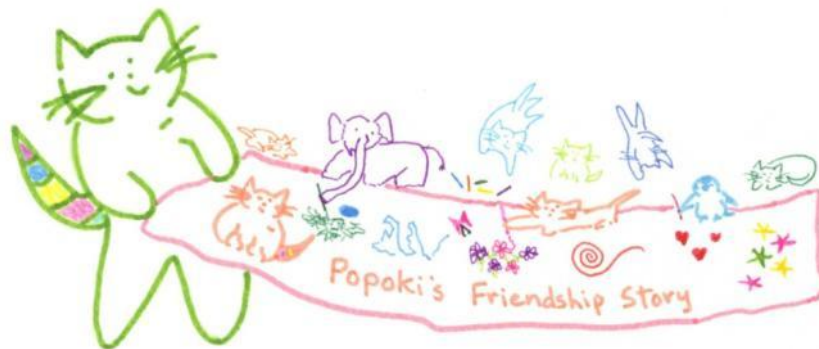
文 テーラー・ヘネシー
訳 西山 朗

4月26日、私は神戸大学ボランティア・バス参加者と一緒に一週間ほど東北へ行きました。ポーポキの『ピース・ブック』と「ポーポキ友情物語(布)」を持参しました。この旅の目的は主に、陸前高田市にある様々な仮設住宅を訪れることと、様々な活動を通して市民の方々と関わることでした。活動内容には、タオルで作る動物作成、お菓子やコーヒーなどの提供、足湯の提供などが含まれていました。

東北に行くのは今回が初めてだったため、何が起こるのか全くわかりませんでした。震災発生時からすでに二年が経っていたため、復興作業はかなり進んでいると思っていました。陸前高田市に到着するころ、疲れた目をしながら、バスの窓の外で太陽が昇っている様子を見ていました。太陽がゆっくりと風景を照らしていました。高くそびえたつ山々が町を囲んでいるのは見えてましたが、建物はまだ見えてきませんでした。近隣には積み上げられた残骸が所々に見えました。道は殺風景に見えるにも関わらず、この町は未だに生命の息吹に満ち溢れていました。様々な場所に花が植えられ、災害後に倒れずに残った象徴的な木が今もまだそびえ立っていました。

ボランティア活動中、私たちはコミュニティーの人々はまだ希望に満ちており、笑顔で、強いということを再確認しました。あるコミュニティーセンターでは、お年寄りの方にタオルで作る動物の作り方を教えてあげました。ペンギンや犬、うさぎ、象を作りました！小さく作れば作るほど、それらは可愛く見えました。これら小さな動物は、最高の笑顔の人々に与えました。

タオル動物を作った後、様々な人々が「ポーポキ友情物語」の布にサインを書き始めました。『ポーポキ友情物語』という本によってコミュニティーの人々は、東北の他の被災地域とのつながりを感じることが出来るようになりました。「ポーポキ友情物語」の布には、自分の手のラインにそって自分の手の絵を描くことが人気でした。人々がつながりを感じる上で、これはとても強力な方法です。人々が楽しそうに絵を描き、手を動かしている様子を見ながら私は、「ポーポキ友情物語」の布は陸前高田市だけに限らず、様々な場所を超えてコミュニティーを創り出しているのだなと気がつきました。強く、希望に満ちて共に立ちあがるコミュニティーです。





上 陸前高田の町並み

下 道路脇にある鮮やかな色の花





上 雲の間から覗く太陽

下 私たちはみんな一つのコミュニティー



ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 61

今月のテーマはストレッチです！



- 1.いつものように、背筋を伸ばし、自分を細く見せながらちゃんと座りましょう。
- 2.では、右ひざで立て、左足を横へ伸ばしてみよう。バランスをとりながら、手を伸ばし、左ヘストレッチ！
- 3.今度は反対ですね。左ひざで立て、右足を伸ばす。そして右ヘストレッチ。
- 4.最後に両ひざで立ちながら両手をうしろへ伸ばす。できるにゃんは、足首をもつ！
- 5.できた？では、「できたポーズ」をどうぞ！

お疲れ様でした。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低3分間練習しましょうね。



一緒にいかが？

次回のポー会 6月25日 神戸YMCA 19:00-20:50

6.29-30 ふたたび広島女学院大学へ

7.1 ポーポキとろにゃんが憲法9条について語る。18:30～。大阪弁護士会。

7.28 ろにゃんとポーポキ at 珠洲市（坂本旅館）10:00-12:00

8.6 ポーポキは、原爆を忘れない集い 神戸YMCA 8:00～

8.6 ポーポキ at 国際理解セミナー JICA 関西 神戸

10.14 9条世界大会 in 大阪

ポーポキの友だちからのご案内

6.27 私たちの憲法を知る集い 神戸YMCA 19:00～

ご協力をお願いします

「都賀川水難事故犠牲者を偲ぶ会」

7月28日に都賀川で偲ぶ会を行い、地域の方々と一緒に慰霊を行います。

偲ぶ会 プログラム

- 日 時 7月28日(日) 午後2時より
(会場は午後1時半から7時まで開放)
- 場 所 都賀川公園
(「グルメシティ灘」の東側、甲橋付近)
- ✚ ごあいさつ
 - ✚ 献 唱 (神戸市立長峰中学校 コーラス部)
 - ✚ 献 奏 (甲陽音楽学院生)
 - ✚ 献 奏 (浅田門下生)
 - ✚ 献 唱 (神戸市立葺合高等学校 コーラス部)
 - ✚ 終わりのことば



昨年の偲ぶ会の様子



折り鶴のお願い



7月28日の偲ぶ会の際に、子どもたちや地域の皆さんに折っていただいた折り鶴を都賀川にかけたいと思います。折り鶴を折っていただきますよう、ご協力をお願いします。

★ 折り鶴は15cm×15cmの折り紙の大きさを考えていますが、お手元にある折り紙等、小さいもの、紙を15cm×15cm程度に切ったもの等、お使いいただいて結構です。規定はありませんので、ご協力よろしくお願いいたします。

★ また、折り鶴を糸でつないでいただければ、助かります。25個ずつ糸でつないでください。

★ 作っていただいた折り鶴は、7月1日以降、灘区民ホールで随時預かっていただけますので、そちらに預けてください。あるいは、当日11時から12時の間に偲ぶ会の会場に届けていただいても結構です。

神戸大学でも集めています。7月15日までアレキサンダー研究室に届けていただければ、合わせて偲ぶ会にお渡します。

Popoki in the News

ポーポキ通信のバックナンバー: <http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>

- 「被災 秘めた思い描いて」「ひとと抄」『読売新聞』(2013.2.16 夕刊 4面)
- 広岩近広 『安全』『安心』の社会は足元から、ロニー・アレキサンダーインタビュー 『毎日新聞』 2012.10.29 (「今、平和を語る」、夕刊、1面)
- R. Alexander. "Remembering Hiroshima: Bio-Politics, Popoki and Sensual Expressions of War." *International Feminist Journal of Politics*. Vol.14:2:202-222, June 2012
- 「ポーポキと一緒に作り出す平和の根底に9条がある」NO: 66 2012年5月12日[子どもと守る9条の会]
- 「布に希望 60メートル」阿久沢悦子 『朝日新聞』 2012.1.21 (兵庫・29面)
- 「平和祈る声まとめ本に」斎藤雅志 『神戸新聞』 2012.1.19 (伝える1・17 3・11、22面)
- K. Wada. "Conversations with Ronni Alexander: The Popoki Peace Project; Popoki, What Color is Peace? Popoki, What Color is Friendship?" *International Feminist Journal of Politics* Vol.13, No.2, 2011, 257-263
- S. McLaren. "The Art of Healing"(Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. kansaiscene.com
- R. Alexander. (2010) "The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Demenchonok, E., ed. *Philosophy after Hiroshima*. Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
- 「省窓」『神戸青年』 No.606 2011.1.2 p.1
- No.1 『「ポーポキ、平和って、なに色？」の背後にあるもの」(連載) とさぼりライフ第19号 2010.10:4
- 堀越健志「シリーズ:こくさいのまで⑤(パレスチナについて)『神戸青年』 No.604 2010.9-10
- 「みんなでやれば、何にかが変わる！」 THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- [ヒロシマと世界: 被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え] http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja
- 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
- FM COCOLO 76.5 'Heart Lines' 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
- "Human Rights, Popoki and Bare Life." *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
- 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色？ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』(日本汎太平洋東南アジア婦人協会) No.63 2009.12, p.5.
- 「友情」第2号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
- 「ともに・・・」 No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャンレジ情報 p.12
- 区民情報誌「なだ」 2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。
- 『「ポーポキ、友情って、なに色？」「私のいち押し」奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243 (関西外大通信)
- 「友情って・・・考える絵本」朝日新聞「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
- 「友情を考えて～人間と、ねこと、そして自分と～」れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11
- 「カティング・エッジ」第35号 2009.6 (北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」)「新刊紹介:『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』(レベッカ・ジェニスン) p.3
- 「猫を通して平和を考える 絵本の第2弾を出版」(斎藤雅志) 神戸新聞 2009.4.21
- 「ポーポキ、平和ってなに色？」KOBE YMCA NEWS「神戸青年」 2009.3.1 No.593 p.2
- 「ポーポキ、ゴミってなに色？」KOBE YMCA NEWS「神戸青年」 2009.1.1 No. 592 p.2
- 「友だちになってくれませんか？」RST/ALN 2009.2.22
- ラジオ番組の中のポーポキ！！プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組をクリック。番組CHの6CHをクリック。
- やさしいから人なんです展パート20 実行委員会『世界人権宣言』ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500円。詳しくは: blrhyg@osk3.3web.ne.jp
- 「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
- 「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは？」Kumamoto YMCA News 10 Vol.437 October 2008, p.1
- 神戸新聞「人権宣言 兵庫から発信 全30条 イラストで表現 地元ゆかり6名がパネル制作」 2008.10.8. 10面
- 中国新聞「核廃絶への視点」2008. 7. 27 (核抑止論について・・・3時間！？！にわたる取材で一生懸命にポーポキのことを話したのに・・・。





私にとってのポーポキ

文:たいき(編集:たいきぱぱ 監修:たいきまま)

絵:たいき

ポーポキとはじめて出会ったのがちょうど1年前の「灘チャレンジ」でした。

去年はゲスト、今年はメンバーとして「灘チャレンジのミニステージ」にポーポキのみんなと一緒にしました。(絵は今年の灘チャレンジの様子です。)

ゲストの時は、「たのしそうだなあ。一緒にできたらいいなあ。」と思っていました。

そして今年はメンバーになって、ポーポキのみんなと一緒にミニステージをすることができました。

ゲストの時に思っていた気持ち以上に楽しくとても幸せでした。

これからもポーポキのみんなと一緒にいたいです。

Taiki たいきより

PS. ぼくは、絵の中のどこにいるでしょう？(ヒント:Youtube で確認しよう！)



さらにご協力ください！



ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』（エピック、2009年）を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。また、2011年に起こった東日本大震災をきっかけに活動しており、『ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』という本を2012年1月に発行します。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳（『ピース・ブック1』は既に10カ国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動をする予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なされたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「一緒にどうぞ」の蘭をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.comへお問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace\(at\)gmail.com](mailto:popokipeace(at)gmail.com)

<http://popoki.cruisejapan.com>



郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円 何口でも結構です。



THANK YOU FROM POPOKI!!